

第1号議案

令和7年度 事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

一般社団法人草薙カルテッド

1. 草薙カルテッドについて

一般社団法人草薙カルテッドは、草薙駅周辺および有度地区のまちづくりを持続的・一体的・効果的にマネジメントし、住民・商業者・来街者等に価値ある都市サービスを提供することを目的として活動しています。

【設立経緯】

- ・ 2013年 草薙駅周辺の再開発事業が始まる
- ・ 2014年 草薙駅まちづくり検討会議が発足
- ・ 2015年 草薙駅周辺まちづくりビジョン策定
- ・ 2017年 草薙カルテッド設立
- ・ 2018年 都市再生推進法人認定（県内初）
- ・ 2019年 都市利便増進協定締結
- ・ 2021年 民設民営の交流拠点「コラボレーションスペースTakt」設置
- ・ 2023年 静岡県立大学と協創協定締結
- ・ 2024年 有度/草薙みらいビジョン-2034- 完成
- ・ 2025年 JR草薙駅北口高架下の活用スタート、地域おこし協力隊の受け入れ開始

【まちの将来像：有度/草薙みらいビジョン-2034-】

「すべてが心躍るまち」

人だけでなく、建物や植栽、ペットなど、まちを形作るすべてのものが心躍り、心健やかで、心穏やかに暮らせるような有度・草薙を目指します。

【まちづくりの5つの方針】

- ・ 自然豊かでにぎわいがあるまち
- ・ 伝統文化が続き、進化するまち
- ・ 学びや創造が生まれるまち
- ・ 誰もが心身ともに幸せなまち
- ・ 互いに支え合い、安全に心地よく暮らせるまち

2. 令和7年度 活動活動内容

※各活動の詳細は、スクリーンでご覧いただく事業報告スライドをご参照ください。

<URL>

https://drive.google.com/drive/folders/14GPuMAigrQunnIkn0wda5NM_yCLKF0bB?usp=drive_link



活動名	詳細
JR草薙駅高架下の活用	無断駐輪の撤去・啓発活動（静岡市と連携）、植栽設置による景観アップデート、ワークショップ（ベンチ・看板の色塗り等）、NEW TANOSHII!!!草薙等多様なイベントでの活用を実施。開始時93台あった無断駐輪を10月末には8台にまで削減しました。
まちの広告運用	JR草薙駅南北自由通路における広告の運用・管理を継続。加えて中電クラス様と連携した路上変圧器ラッピング広告事業（全国初）が本格稼働しました。広告収益はまちづくり活動に還元されます。
JR草薙駅前広場の運営管理	静岡市との都市利便増進協定に基づき、JR草薙駅北口芝生広場・南口イベント広場の運営管理を実施。キッチンカー・露店出店、学生の社会実験の場、各種フェス・マルシェ等、年間利用団体数25団体・利用回数242回を記録しました。
防犯カメラ付き自動販売機の運用	JR草薙駅北口芝生広場、清水草薙スポーツ広場に自販機を設置。自販機の売上によって防犯カメラを運用しています。
HELLOくさなぎの発行	有度地区まちづくり推進委員会と協働で「HELLOくさなぎ」No. 15、16を発行。有度地区の自治会加入世帯全戸に配布しました。
コラボレーションスペース Taktの運営	令和3年4月に民設民営で立ち上げた交流拠点の運営を継続。年間利用者数累計約2,380人、利用大学数7大学、実施イベント約20個。学生運営団体 Con-Taktとともに、偏愛week・草薙ツアーズ（新入生歓迎ツアー）・世界の料理を囲む会など多彩な企画を展開しました。
企画作りの教科書	Taktを通じて学生と一緒に活動をしてきた経験をもとに、学生と大人が一緒に企画運営を進める際のポイントをまとめた冊子を作成しました。
世代を越えた食卓の開催支援	有志の学生が企画する社会人と学生の交流会の開催を支援しました。社会人は賛助団体から募集し、学生と企業のつながりを育みました。（5回開催、延べ117名参加）
くさなぎクリーンフェスの開催支援	学生団体と共催で草薙を歩きながら清掃するイベントを3回開催。協力団体数25団体（過去7回累計）、累計参加人数約480人。住民・学生・企業が顔を合わせる「まちの定例会」として定着しました。
地元の教育機関との連携	静岡県立大学主催「私のあ！が見つかる講座」の運営（延べ70名超参加）、静岡県立大学短期大学部リカレント教育エコシステム構築支援事業へのニーズ調査協力、静岡サレジオ高校×ESS英会話交流会の開催支援等を実施しました。
SDGsユースアクションラボ・ユースサミットの伴走支援	学生チームが「静岡市の課題解決プラン」を考え実際にアクションを起こすプログラムを支援。場所の提供や適宜アドバイス・フィードバックを実施しました。このプログラムから生まれた「みどりでまちラボ」チームは草薙のひょうたん塚公園の整備を継続的にを行っています。
地元企業と共催 ワークショップ「地域の価値を捉えるレンズを磨こう」	鈴与システムテクノロジー株式会社と共催で「地域の価値を捉えるレンズを磨こう」をテーマにワークショップを開催。エリアにある課題や可能性を、参加者一人ひとりが自分の仕事や活動と結びつけるきっかけをつくりました。

活動名	詳細
有度ごちゃまぜプロジェクト	誰もが地域コミュニティに参画できる「ごちゃまぜなまち」の実現を目指すプロジェクト。有度ごちゃまぜサロン（3回）、健康屋台（7回出店）、おもちゃ・こども服交換会（5回）を軸に、福祉関係者・地域住民・学生など25名がメンバーとして参画。プロジェクトを通じた団体間コラボも複数生まれました。 静岡市介護予防事業「しずおかちゃちゃちゃ」との連携も行った。
会員交流会	会員交流会を年間12回開催（総会・忘年会含む）、累計参加人数183人。開催形式を変更し、会の前半にはピックアップゲストを迎え、地域の中で活動する団体を知る機会を設けました。
地域おこし協力隊の受け入れ	令和7年3月1日より大森遊音さんが着任。公共空間を活用したイベント実施支援、高架下エリアでの学生と連携した違法駐輪対策、振り返り・交流場「おおもりの森」（3ヶ月に1回開催）など幅広く活動しました。
視察・講演対応	静岡県交通基盤部・豊橋市役所・神戸市役所・千葉県市原市役所・一般社団法人金町みらい協議会等からの視察受け入れ。藤枝市民活動講座・地域デザインカレッジ・刈谷駅周辺エリアプラットフォーム設立総会・北海道旭川市など各地への登壇を実施しました。

3. 令和7年度 賛助団体一覧

73社の企業様に応援をいただきました。ありがとうございました。

静清信用金庫	アレグロアッサイ	有限会社草薙オートサービス
トヨタユニテッド静岡株式会社	医療法人社団 博恵会（アリス草薙）	不二化成品株式会社
エデュケーショナル・デザイン	New Media合同会社	株式会社EXPACT
株式会社就職情報センター	株式会社エル・ティー・エス	協和電工株式会社
鈴与システムテクノロジー	株式会社静鉄自動車学校	株式会社エストリンクス
草薙白邸（社会福祉法人静清会）	株式会社アキヤマ	株式会社サンロフト
NPO法人ESUNE	学校法人星美学園	株式会社静岡新聞社
大和製罐株式会社	株式会社県大文化通信	株式会社インセンティブ
セブンセンス株式会社	学校法人常葉大学	株式会社静岡銀行
静岡鉄道株式会社	株式会社レイアップ Royal English School	株式会社清水銀行
村田ボーリング技研株式会社	中電クラビス	株式会社大伊建設
認定NPO法人エコエデュ	Olive Yoga	ちえすなつつ
ミヤマパン（モンパルナス）	おむすびONIMARU	社会福祉法人共生会 ライク
ButterCrepe223 （北海道バタークレープ）	ドッグカフェしっぽーむ	こころ鍼灸接骨マッサージ院
社会福祉法人静和会	一級建築士事務所石川正子設計室	フジ物産株式会社
おかえりのと	NPO法人しずおか共育ネット	DESIGN FUU
株式会社KOU	Kスタジオ	草薙バルsea-Dz
BOUL' ANGE（ブール アンジュ）	ナレッジストック	株式会社LEAPH
株式会社HONE	株式会社のびのび色	カレー美術館 tiam
有限会社テラテクニカルアシスト（ちょビット☆ITラボ）	生活クラブ 生活協同組合	株式会社オリエンタルフーズ
marukin cafe	株式会社irodori	富士ツバメ株式会社静清支店
Bon Masuda 株式会社プラス・ブレスト	株式会社リバティー	中村光太会計事務所
ネコノヒゲ	cheerup	株式会社Shinker
Chirotto	環境ファシリティーズ株式会社	akumiru coffee
クラアド株式会社 （旧：アップスカイ株式会社）		